

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 令和2年度川南原国営施設応急対策事業 主要幹線水路他補修工事

調査を実施した業者名 : (株)緒方組

住 所 : 宮崎県小林市細野2026番地1

九州農政局宮崎中部農業水利事業所

調査項目	調査内容
1. 当該価格で入札した理由	理由については以下のとおり。 ・前年度に同種工事の施工実績があり、その施工実績を有する技術者と協力業者を配置する事が可能であること。 ・本工事は施工規模が大きく、連続して施工できるため、労務の分散や資材の無駄のリスクが軽減出来ること。 ・会社より施工箇所までは70km離れているが通勤範囲であること、また主な協力業者も日向市及び宮崎市にあり1時間程度の通勤時間であり、労務者の確保も問題ないこと。 ・準備工、仮設工、一般土工については、自社の作業員及び手持ち機械を配置し、コストを削減する見込みであること。 ・経費については、会社運営上必要最低限の経費を計上していること。
2 対象工事現場付近における手持ち工事の状況	現在の手持ち工事は1件あるが、工期末が5月21日であり本工事の施工時期との重複はないので、本工事の品質確保は可能と考えられる。
3 手持ち工事の状況(配置予定技術者名簿)	配置予定技術者が分担する役割の十分な遂行に必要な資格・経験を有するかを確認した結果、適切な資格及び経験を有していることを確認した。
4 契約対象工事箇所と入札者の事務所、倉庫との関連	入札者の事務所と施工箇所までは70km離れているが、車で1時間30分程度であり通勤範囲にある。また主な協力業者も日向市及び宮崎市にあり、1時間程度の通勤時間であるので、労務者確保に問題がないことを確認した。
5 手持ち資材の状況	工事で使用する敷鉄板30枚のうち10枚は自社で確保しているが、不足する分についてはリース会社より確保することとされており、工事の遂行には支障がないことを確認した。
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材購入先とは協力業者との関係であり、昨年度の同種工事でも資材購入を行っており、本工事においても問題なく資材を購入できることを確認した。
7 手持ち機械の状況	手持ち機械はバックホウとユニック車のみであるが、本工事で必要な機械(プラント等)は協力会社が所有する機械を利用する予定としている。昨年度の同種工事でも同様の対応をしており、本工事においても施工には支障がないことを確認した。
8 労務者の具体的供給見通し	自社作業員と協力会社である下請け会社から確保する計画とされており、問題ないことを確認した。
9 経営内容	直前3ヶ年の財務諸表から問題がないと判断。
10 建設副産物の搬出地	搬出先は昨年度工事でも搬出した実績があり、受け入れ価格についても問題ないことから、本工事においても問題なく搬出(処理)できることを確認した。
11 上記1から11までの事情徴収した結果について調査検討	入札者の積算は、工事を実施するのに必要な直接工事費及び間接工事費は確保されており、一般管理費についても法定福利費や租税公課等経費は十分確保されている。また、工事の配置予定技術者、手持ち工事、資材購入先、労務者の確保計画等について、過去における工事実績及び品質確保計画を確認した結果、当該工事について十分な品質を確保することが可能であると判断される。 以上により、本工事契約については、契約内容に適合した履行が行われると認められる。
12 経営状況及び信用状況	問題なし。